

ご挨拶



同窓会会長
占部 憲一

爽やかな秋の季節となり、同窓生の皆様におかれましては、ますますお元気でご活躍のことと拝察いたします。

また、先日東海地方を襲った集中豪雨において被災されました同窓生の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今夏の会報にて皆様にご紹介いたしました「AO入試」を学では昨年より体験入学などによる試験「AO入試」を行っております。本年は卒業生のご息を始めて、大変多くの生徒に受験していただくことができ、誠に感謝申し上げます。

今年も、同窓生が年一回一堂に集い、旧交を温め合うホームカミングデーを11月3日に本学において開催させていただきます。楽しい会にいたしますので、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、是非ご参加賜りたいと存じます。

本年度も同窓会の活動にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。



理事長
内山 道明

名古屋学院大学同窓生のみなさまが各界でますます活躍のこと心からお喜び申し上げます。また、日頃同窓会の運営に当たられておられます会長をはじめとして役員のみなさまのご努力に心から敬意を表します。

みなさまにおかれましては、すでにご承知のとおり、本学も36年の歴史を重ねて、今日では大学院2研究科、3学部5学科が開設され、学生数も5000名を超える中部圏における優良中堅大学として位置づけられるようになってまいりました。

さらに、来年度から通信制大学院を設け、生涯学習の社会的要請に応えようとしています。

なお、昨今の教育環境は私学にとつて、きびしさを増しており、経営努力ならびに教育充実政策を教職員あげてはかかっているところですが、同窓生のみなさまによる力強いご支援が不可欠のものとなっております。

大学祭期間中のホームカミングデーには是非とも家族そろつてご参加いただき、同窓生・在学生そして教職員が一同に会し、新たに名古屋学院大学ファミリーの連帯感高揚の場としていただきたいと思います。



学 長
木村 光伸

夏休み明けとともに学生たちがまたキャンパスに集い、爽やかな品野台の風の中に、学業や課外活動で活発な息吹が満ちあふれています。同窓生の皆様にとつて思い出深い校地も近代的な校舎群を加えて大きく変化しましたが、緑に囲まれたすばらしい自然環境は現在もなお名古屋学院大学の誇りであり、段と深みを増した学びの柱となりつつあります。同窓生の皆様におかれましては社会の厳しい状況を越えてご活躍のこととお喜び申し上げます。

本学では本年四月に経済学部政策学科を開設し、伝統ある文系総合大学にさらに幅を持たせて新たな出発をいたしました。二十一世紀に力強く羽ばたく大学となるように、教育体系も「新し、学ぶ喜びを学生諸君に自覚してもらうべく」「カリキュラム2000」を策定し、実施に移しました。さらに来年度から通信制大学院外国語研究科(英語学専攻)を開設する準備も着々と進み、常に新しい教育を目指してチャレンジする大学として、注目されているところであります。

大学を取り巻く社会状況は一段と厳しさを増し、中部地方においても入学定員を確保できない大学が増加する中で、本学はユニークな体験入学によるAO入試を導入するなど、時代の要請を敏感に反映させつつ学生の質と教の確保に努めております。とはいえ今後本学の教育基盤をいっそう強固なものにするためには、同窓生の皆様の大いなる力をお借りしなければなりません。また在学生の就職活動においても、社会の先輩として広範に活動の場を展開しておられる同窓生の皆様は力強いご支援を仰がねばなりません。同窓生の皆様と同窓会の益々のご発展とともに、名古屋学院大学全校友の輪が一段と活発に持続することを願うものであります。